

アルミニウム鋳造合金の高剛性化に関する研究

武谷, 洸希

<https://hdl.handle.net/2324/7363762>

出版情報 : Kyushu University, 2024, 博士 (工学), 課程博士
バージョン :
権利関係 :



氏 名	武谷 洸希			
論 文 名	アルミニウム鋳造合金の高剛性化に関する研究			
論文調査委員	主 査	九州大学	教授	宮原 広郁
	副 査	九州大学	教授	田中 將己
	副 査	九州大学	教授	戸田 裕之

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究は、計算状態図や凝固組織解析に基づく合金設計と、冷却速度や熱処理に基づく温度制御により、アルミニウム合金基地中の硬質の金属間化合物の体積割合と大きさが制御できることを示し、高いヤング率と引張り強さを兼ね備えた軽量アルミニウム合金鋳物の製造プロセス条件の指針を示したもので、材料工学上寄与するところが大きい。よって本論文は博士（工学）の学位論文に値するものと認める。